



診察室から

ながまつレディースクリニック

(産科・婦人科・内科・小児科)

永松 晃

こんにちは

南海本線鳥取ノ荘駅前(阪南市) ☎72-3788

<http://www.rinku.zaq.ne.jp/nagamatsu>

無痛分娩について

問い合わせの多い無痛分娩について書きます。

Q：無痛分娩での妊婦と赤ちゃんへの安全性はどうなのでしょう？

A：硬膜外持続カテテルという方法を用います。これは帝王切開をする時に用いられる麻酔で、他の腰椎麻酔、全身麻酔、静脈麻酔、局所麻酔に比べて、一番安全な麻酔方法です。持続カテテルが背中についています。1回で最初は2時間位もちます。後は1時間毎に足していけますが、大体無痛の時間は1〜4時間位で、この間にお産になります。分娩終了後には、すぐにカテテルを抜去します。

Q：効果はどうでしょうか？

A：麻酔してから、15分程度で効果が出てきますが、ほとんど陣痛の痛みを感じる事はありません。会話も楽に出来ます。無痛の利点はむしろ、分娩後の処置の時にあります。

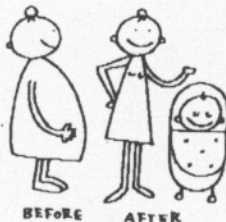
会陰部や膣に多少なりとも、裂傷や切開が入った場合、縫合しなければなりません。この時、無痛の効果が発揮されます。会陰だけの局所麻

酔だけでは苦痛を感じられる妊婦が多くおられます。膣壁の縫合は、さらに苦痛を伴います。分娩後の縫合時のリスクも減らせるのです。

Q：費用はいくら位でしょうか？

A：通常の分娩費用に加えて1万5千円〜2万円位です。

インフルエンザについて



インフルエンザの流行の季節となりました。休日に診療所の先生方の話を聞くと、2年毎に流行を繰り返しているようで、今シーズンは流行の時となりそうです。特に小さなお子様や赤ちゃんは、インフルエンザ脳症など重大な病状になることもあり、注意が必要です。予防接種、手洗い、うがいの励行で是非予防しましょう。電話予約下さい。